

北海道旭川盲学校出前授業の開催結果



(1) 日 時 平成29年10月31日(火) 9:40~10:25 (2校時)
12:15~13:05 (給食・昼休み)

(2) 場 所 北海道旭川盲学校

(3) 主 催 留萌管内漁業士会、一般社団法人北海道水産会

(4) 協 力 北海道定置漁業協会、北海道留萌振興局産業振興部水産課

(5) 対 象 北海道旭川盲学校小学部、中学部、教職員等 計35名

(6) 参加漁業士 指導漁業士 加藤一裕(初山別)
指導漁業士 加藤政子(初山別)

(7) 内 容

旭川盲学校の児童生徒(小学部、中学部)及び学校スタッフを対象に、北海道の代表的な魚種であるサケ等の原魚に触れるとともに、魚を捌く過程を観察・体験する機会を提供するため、留萌管内漁業士会及び(一社)北海道水産会共催により、出前授業を実施しました。

児童生徒は、丸ごと1匹のサケや3枚おろしの実演を興味深そうに観察し、また、サケの切り身体験、ホタテの殻剥き体験、筋子のほぐし体験など、楽しそうに取り組んでいました。

給食の時間には、授業で児童生徒が捌いた食材を使ったサケのホイル焼き、ホタテバター焼き、エビ汁を一緒に食べ、みんなおいしかったと言ってくれました。